

進するうえで、重要な課題である。

### 3 研究の目的

本研究は「個を生かす指導」の具体化を図るために、単に「教科・学習指導」の面からのみならず、人間形成と密接なかかわりをもつ「生徒・生活指導」をも含む広く教育指導の立場から、何をねらいとし、何をどのように組織し指導すればよいかを吟味し、「個を生かす指導」の具体化のための課題と今後の進むべき方向について究明することを目的とする。

このため、次の三点から実践的に研究を進め、「個を生かす」教育指導の目標・内容・方法・環境等について総合的に検討を加え、「個性重視」の教育推進のための課題と方向を明らかにする。

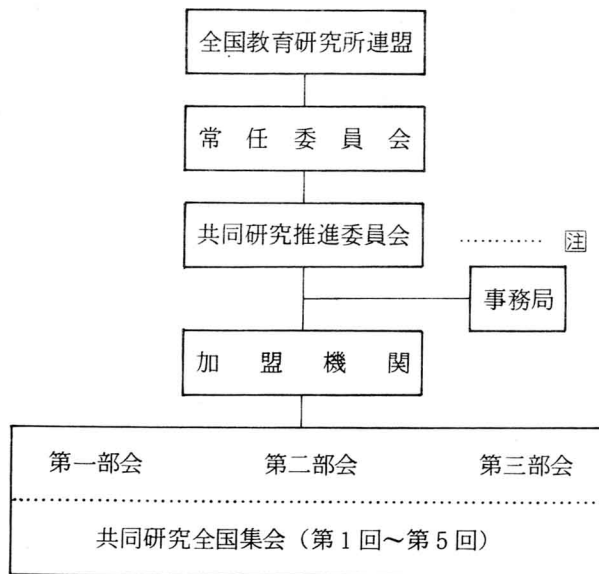
- ① 「個を生かす」教科指導の在り方
- ② 「個を生かす」教科外指導の在り方
- ③ 「個を生かす」学校環境の在り方

### 4 研究の構成並びに研究の組織

#### (1) 研究の構成

- ① 「個を生かす」教科指導の在り方に関する研究（第一部会）
- ② 「個を生かす」教科外指導の在り方に関する研究（第二部会）
- ③ 「個を生かす」学校環境の在り方に関する研究（第三部会）

#### (2) 研究組織



注……共同研究推進委員会は、事務局、国立教育研究所、東北教連、各部会推進委員をもって構成する。